米国非自明性と 米国先進企業に学ぶ米国でのAI/IoTアイデア/ ビジネス権利化のコツ

~プラットフォーマーを目指すAI/IoTアイデア/ビジネスのクレーム作成・中間処理実務~

平成**31**年**2**月**26**日(火) 10:00~16:10(開場9:30)

米国の権利化・無効化実務の上で避けて通りことができない問題が「非自明性」です。一方、第四次産業革命により米国ではAI(人工知能)/IoT分野の特許出願が急増しており、この分野における権利化対策も重要な課題です。2005年頃AI特許の登録件数は日米ほぼ同数でしたが、第四次産業革命のきっかけの一つとなったディープラーニングの誕生以降、米国がAI特許登録件数を大きく伸ばし2016年には日本との差は約20倍と、大きく差をつけられています。

今回の研修会では非自明性に加え、AI/IoT技術でビジネス領域を急拡大しているGoogle,Amazon等の米国先進企業、セキュリティ・ライフサイエンス・自動運転・FinTech分野における米国先進ベンチャー企業の特許・ビジネスを通じて、クレーム作成方法、中間対応、さらに訴訟事例を通じてAI/IoT特許をどのように活用してプラットフォーマーとしてビジネスを優位に進めて行くべきかを解説します。また2019年1月にUSPTOから公表された2019保護適格性ガイダンスを受けてどのようにAIクレームを作成すべきか解説します。

日本弁理士会会員の皆様へ

(一財)経済産業調査会は、日本弁理士会の継続研修を行う外部機関として認定されています。 この研修は、日本弁理士会の継続研修として認定を申請中です。 この研修を修了し、所定の申請をすると、5単位が認められる予定です。

講師: 河野特許事務所 所長・弁理士 河野 英仁氏

参加料: 各1名につき(資料代・消費税込)

特別会員	普通会員• 知財会員	特許ニュース・ 経済産業公報 購読者	— 般
10,000円	15,000円	18,000円	23,000円

場所:

CONFERENCE BRANCH 銀座 E 会議室 東京都中央区銀座3丁目7-3銀座オーミビル 4階 (東京メトロ銀座線・日比谷線・丸ノ内線銀座駅下車 A13番出口より徒歩約3分)

主 催:一般財団法人 経済産業調査会

〒104-0061 東京都中央区銀座2-8-9 木挽館銀座ビル 電話 03-3535-4881 http://www.chosakai.or.jp/

米国非自明性と米国先進企業に学ぶ米国でのAI/IoTアイデア/ビジネス権利化のコツ プログラム

1. 米国非自明性の実務

- ・パターン別で学ぶ非自明性反論手法 阻害要因、公知技術の組み合わせ、試すことが容易、2次的考察
- ・非自明性に関する最新判例 機能的クレームの非自明性判断/組み合わせの動機付け/長い間感じられていたが未解決の ニーズ
- ・最も広い合理的解釈とPhillips基準との対立
- ・異議・無効レビュー手続きに関する改正規則の解説
- 2. Al/loT技術の出願動向、係争動向
- 3. 米国先進企業の特許に学ぶAl/loT特許のクレーム作成方法、中間対応実務
 - ・Google, Microsoft, Amazon, IBM, GE等の米国IT企業、ITベンチャー、ライフサイエンス 系ベンチャーの特許事例、ビジネス事例を通じてクレーム作成方法、米国中間対応を学ぶ
- 4. AI/IoT米国特許訴訟事例を通じて学ぶ「使える」特許の作成方法
 - ・域外適用、クレームのカテゴリーセット、IoT方法クレームの注意点、UI/UX特許の活用
- 5. 2019年改訂ガイダンスの解説
 - ・米国特許法第101条の審査フロー、仮想審査事例、AIクレームに対する審査基準

最新のセミナー情報がご覧になれます http://www.chosakai.or.jp/seminar/seminar-annai.htm

E-mail: seminar@chosakai.or.jp

経済産業調査会 セミナ-

〒104-0061 東京都中央区銀座 2-8-9 電話 03-3535-4881



申込先

最新のセミナー情報等を発信しています。是非、フォロー&リツイートお願いします。

「米国非自明性と米国先進企業に学ぶ米国でのAl/loTアイデア/ビジネス権利化のコツ」参加申込書(H31.2.26開催)			
ご所属名・部課名		電話	
		FAX	
で住所			
参加者 ※メ	ールアドレスは必ず明記ください。		
お名前	E-mail		
お名前	E-mail		
お名前	E-mail		
備考欄			
由以生	FAX: 03-3535-4884 -	-般財団法人 経済産業調査会	

◎お申込時にいただきました個人情報につきましては、本講座の実施、運営に利用させていただくとともに、新刊書やセミナー・講演会等の各種ご案内など当会の事業活動に限って使用さ せていただくことがあります。また、本講座の講師にお客様の「所属先」、「部署名(役職名)」、「氏名」等をお知らせさせていただきます。本件に関し、不都合がございましたらご連絡ください。 ◎参加をキャンセルされる場合は、研修会開催日の前々日(土日祝祭日は除く)の17:00までに、必ずメールにてご連絡ください。期限内にキャンセルのご連絡がなく、当日、欠席された 場合は、テキストを送付の上、参加料を全額請求させて頂きます。なお、代理出席は可能です。